



### 3学期がスタート！根っこパワーを蓄えよう！

14日間の冬休みが終わり、3学期がスタートしました。子どもたちは充実した冬休みを過ごせたようで、「頑張ろう」という意気込みを感じる始業式でした。

2026年も子どもたちの健やかな成長のために、保護者や地域、学校が「つながり」ながら日々を丁寧に過ごしていきたいと思っています。どうぞご協力をよろしくお願いいたします。

本日の始業式では、以下のような話をしました。

今年は「うまどし」です。馬は昔から、とても力強くて、みんなを遠くまで運んでくれる特別な動物とされてきました。みんなもこの一年、馬みたいにかっこよく、自分の好きなことに向かって走っていけるといいですね。

さて、校庭にある学校のシンボル「すずかけの木」を今朝、見た人はいますか。今は葉っぱが全部落ちて、枝だけになっています。寒そうで、「お休み中かな？」と思うかもしれませんが、しかし、実は今、すずかけの木は「一年で一番、一生懸命に働いている」そうです。

すずかけの木は今、冷たい土の中で、ぎゅっぎゅっと力強く「根っこ」を伸ばしています。春に新しい緑の葉を広げ、夏に大きな木陰を作るためのエネルギーを、この冬に蓄えているのです。目には見えませんが、土の中の根っこが太く、深くなるほど、春に咲く花や葉は立派になります。この力を『根っこパワー！』と私は呼んでいます。

「根っこパワー」で力を蓄える冬があるから、春にこんなに葉が青々と育つのです。皆さんの3学期も、この「すずかけの木」と同じです。3学期はとても短いですが、自分の「根っこ」を育てるのに最高の時期なのです。皆さんの「根っこ」とは、「小さな『できた』の積み重ね」です。

「学びのスイッチ」をオンにして、「わかった」「できた」の根っこパワーを蓄える3学期にして欲しいと思います。そうすると、春に進級進学した時に、すずかけの大きな葉のように、自信に満ちた自分になっていることと思います。

さあ、3学期のスタートです！

